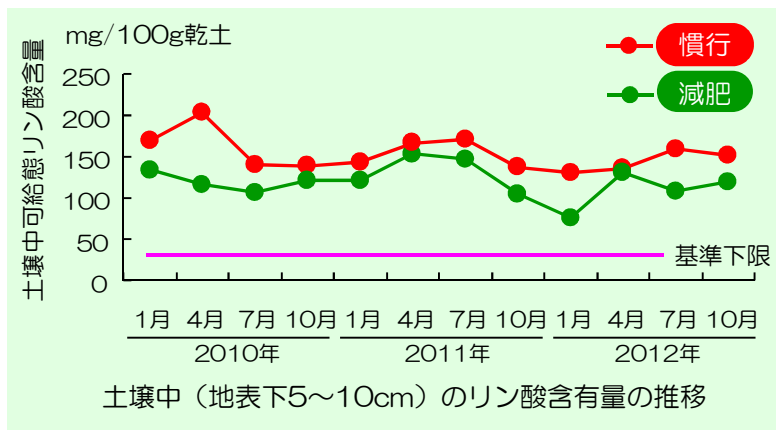


ナシ栽培における 堆肥施用により リン酸施肥量を削減

リン酸の施肥量（10aあたり）



リン酸減肥によるナシの収量
および果実糖度

	収量 (kg/樹冠m ²)	糖度 (Brix%)
慣行	3.7	13.1
減肥	3.6	13.0

品種：「あきづき」

本研究は愛知県経済農業協同組合連合会との共同研究で実施しました。

ナシ栽培では品質の良い果実を収穫するために家畜糞堆肥等を活用した土作りが重要です。しかし、堆肥中のリン酸成分を考慮に入れずに施肥すると、過剰な施肥をすることになります。リン酸肥料は、輸入に頼っており、価格も高騰していることから、施肥量を削減する必要があります。

そこで、堆肥中のリン酸を考慮して、施肥

量から差し引いて、長期にわたり、栽培しました。その結果、減肥を行っても、収量・品質に減肥の影響は見られず、土壌中のリン酸含量も慣行に比べ低く推移し、安定して必要量を満たすことを明らかにしました。

本技術により肥料コストの削減と環境に配慮した農業の推進に役立つことが期待されます。
 (園芸研究部)